



組み立て例：製品発売時にメーカーより提供された写真です。一部キットに含まれない部品が使われています


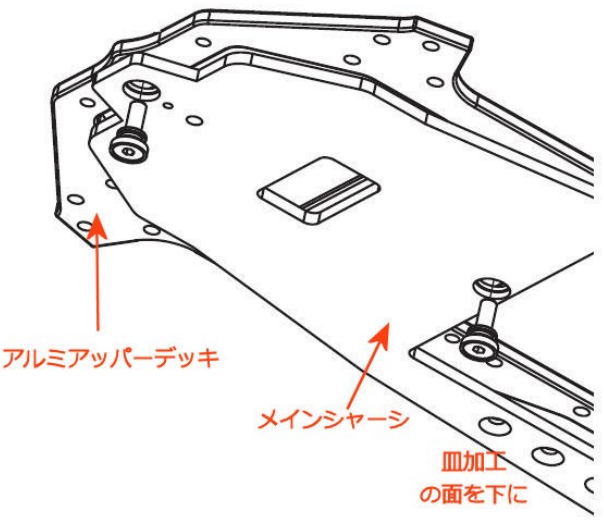
この製品は2024年9月にCRCがリリースした最新1/12フラグシップ・レーシングマシンです。この組み立て説明書を参考に納得いくまで時間をかけてキットを組み立てましょう。マシンセットアップのヒントも紹介しています。サーキットやレースでCRC MetriCKsの高性能をお楽しみください

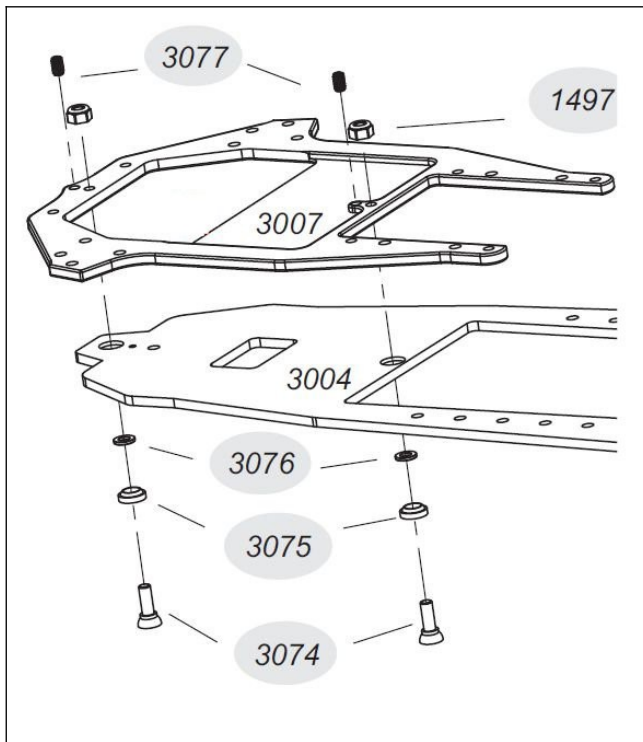
★国内販売されるパーツの品番について★

日本国内ではCRC社が決めた品番の頭に“CRC”をつけたものを製品番号としています。この説明書内で3076というパーツは国内でCRC3076という製品番号で販売されます。キット発売時のパーツリストはこの説明書の最後をご覧ください

Bag1 に含まれるパーツの組み立て その1

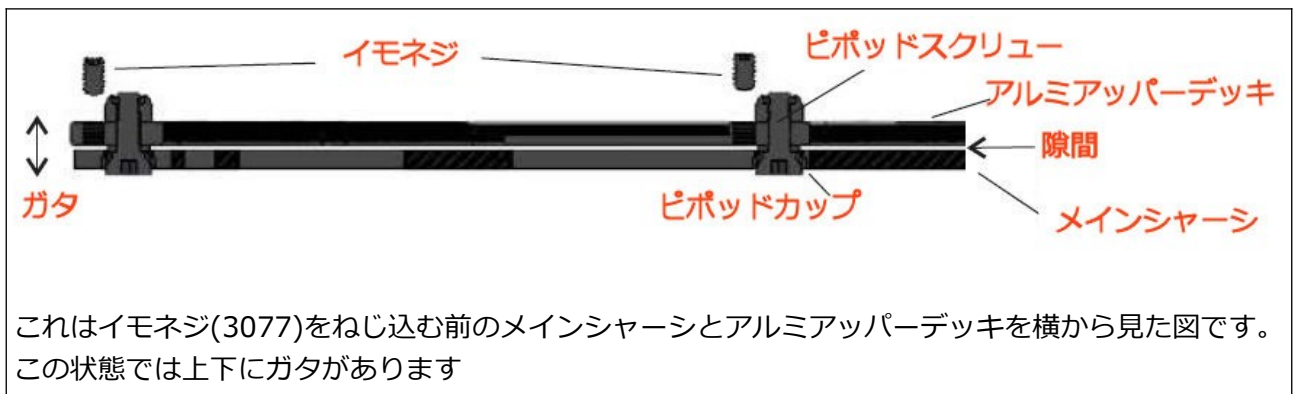
メインシャーシとアッパーデッキを組み立てます。調整方法も説明します

 <p>ピボットワッシャー:3076 ピボットカップ:3075 ピボットスクリュー:3074</p>	<p>図の3つのパーツ(3074/3075/3076)をこの順番で組み合わせます</p> <p>同じものを2セット準備します</p> <p>※ピボットカップ内側の表面を磨き上げることでスムーズな動作が得られます。気になる場合にはこの作業をおこなってみてください</p>
 <p>アルミアッパーデッキ メインシャーシ 皿加工の面を下に</p>	<p>メインシャーシ(3004)とアルミアッパーデッキ(3007)を図のように重ねます。このときメインシャーシの皿加工された面を下側にします</p> <p>次に上で組み立てたピボットスクリュー一式2セットをねじ込んでメインシャーシとアルミアッパーデッキを固定します</p> <p>この時点でメインシャーシとアルミアッパーデッキはピッタリと固定されずガタがある状態です。次のセクションで調整していきます</p>

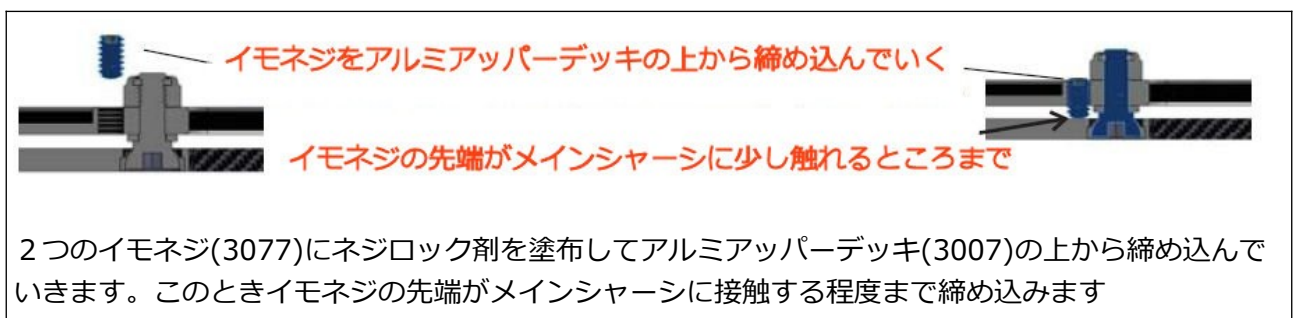


2つのロックナット(1497)でピボッドスクリー
ー式2セットを上から固定します

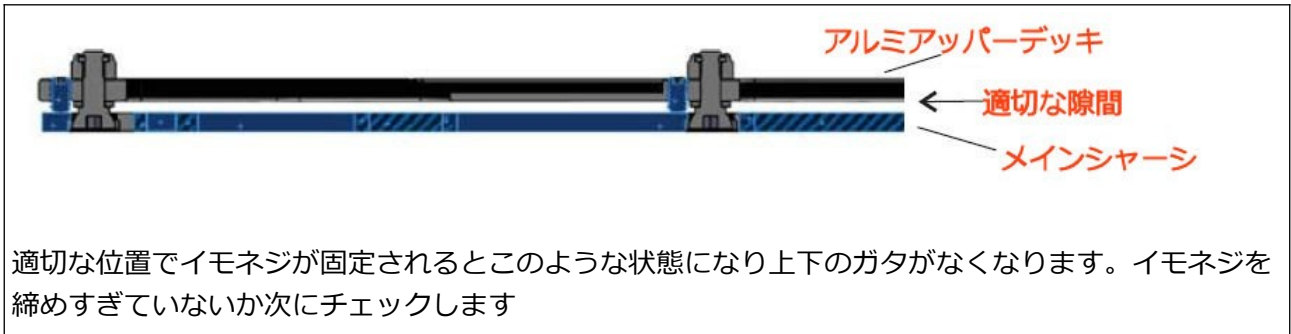
次に2つのイモネジ(3077)をアルミアッパーデッ
キ(3007)の図の位置にねじ込みますがその前にこ
の部分の調整方法を次に説明します



これはイモネジ(3077)をねじ込む前のメインシャーシとアルミアッパーデッキを横から見た図です。
この状態では上下にガタがあります



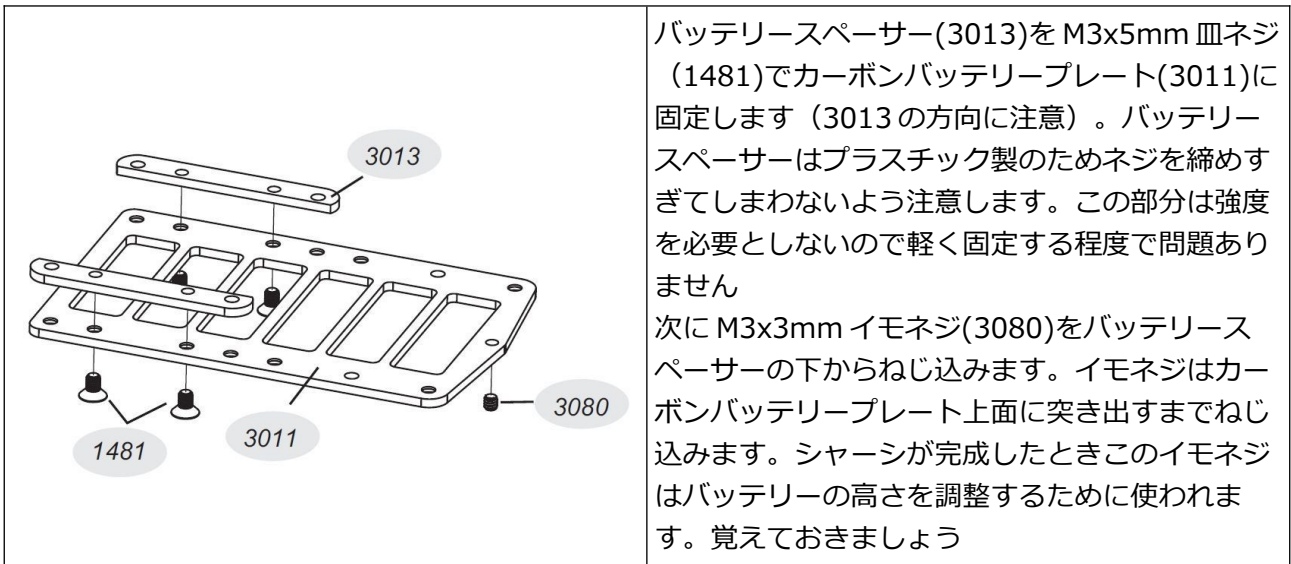
2つのイモネジ(3077)にネジロック剤を塗布してアルミアッパーデッキ(3007)の上から締め込んで
いきます。このときイモネジの先端がメインシャーシに接触する程度まで締め込みます

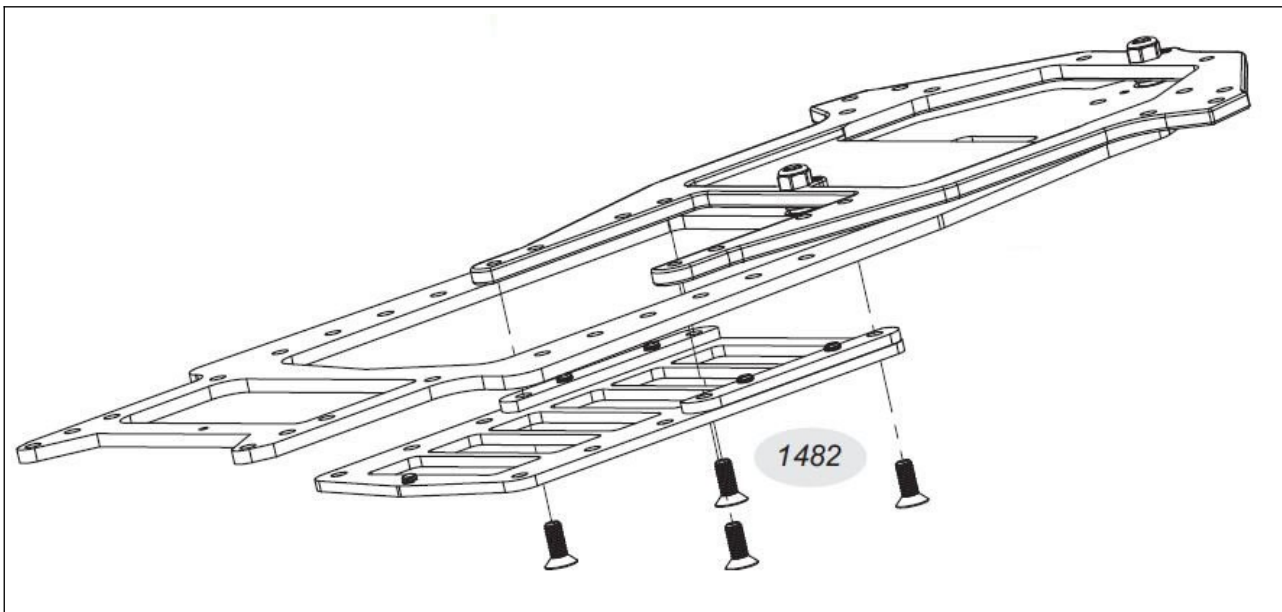


Bag1 に含まれるパーツの組み立て その2

バッテリートレイを組み立ててアッパーデッキに固定します

△ カーボン板にネジを締め込む際にはデフグリース、オイルまたはネジロック剤を1滴塗布することをお勧めします。これでカーボンにキレイなネジ山が作られます



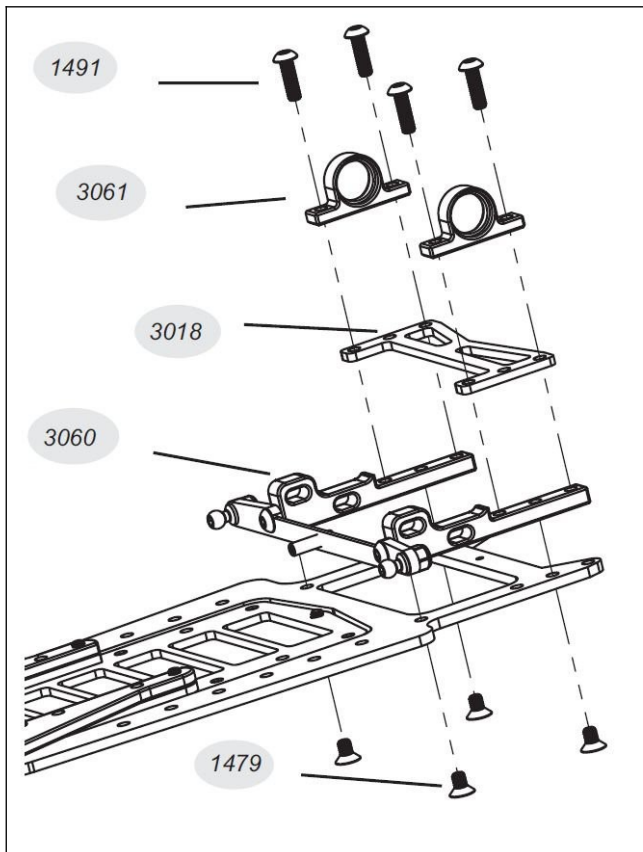


4つのM3x8mm 皿ネジ(1482)でバッテリープレートをアルミ製アッパーデッキに固定します。ネジロック剤を少量用いると良いでしょう

Bag2 に含まれるパーツの組み立て

リヤバルクヘッド周りを組み立ててメインシャーシに固定します

	<p>※ここで紹介する加工は必須ではありませんが作業すると前方にモーターを搭載できるようになります</p> <p>カーボン製ダンパーストラット(3009)を図の赤矢印で示された部分のように加工します。ヤスリやリューターを使って図のように45度に斜めにカットします。これによってモーターをより前に搭載できるようになります。</p>
	<p>センターサスペンションポスト(3081)にオイルを塗布してダンパーストラット(3009)に真っ直ぐに少しだけねじ込みます(仮止め)</p> <p>ダンパーストラット(3009)とバルクヘッドをM3x6mm ボタンヘッドネジ(1489)で軽く仮止めます</p> <p>最後にボールスタッド(3082)をM3 ロックナット(1497)で図のように最後まで固定します</p>

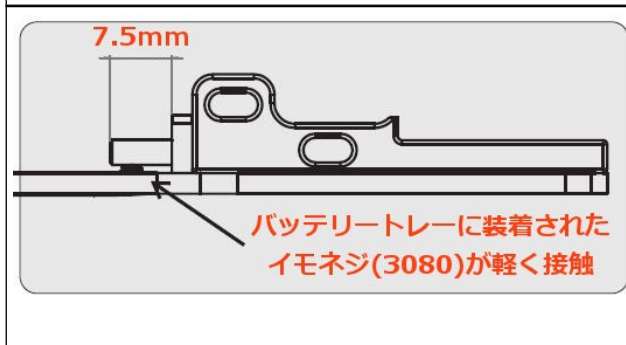


図のように2つのアクスルキャリア(3061)を4つのM3x6mm ボタンヘッドネジでバルクヘッド(3060)に固定します。このとき2.25mm厚ライドスペーサー(3018)と一緒に固定してください

△ライドスペーサーの厚さでリヤ車高を調整できます。別売りオプションとして2.00mmと2.50mm厚のライドスペーサーが販売されています(品番 3016/3017)。今後3.00mm厚も発売される予定です

完成したバルクヘッド一式を4つの短いM3x5mm 皿ネジでメインシャーシに固定します

前のセクションで仮止めしたM3x6mm ボタンヘッドネジ(1489)を締め込みます

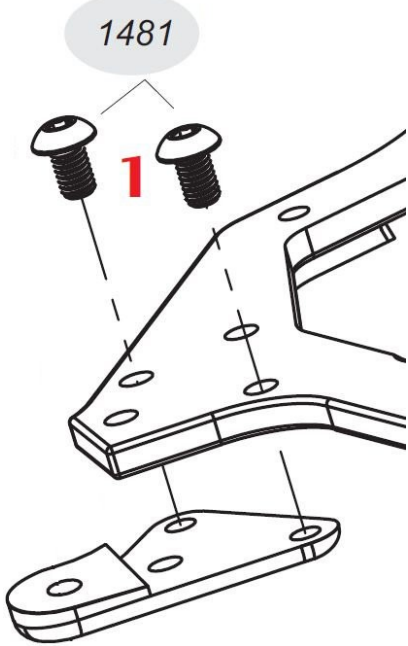
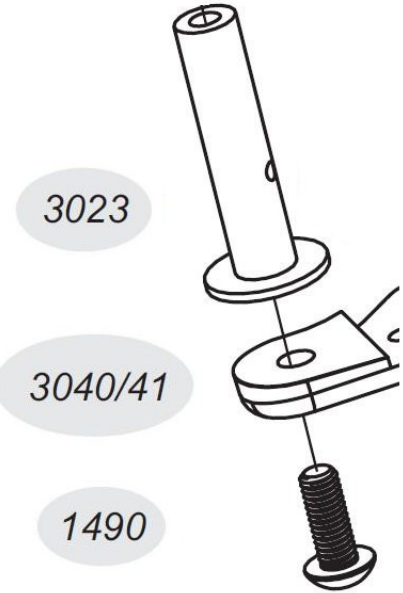


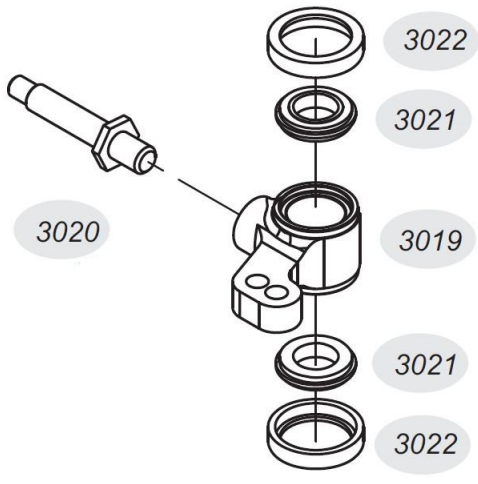
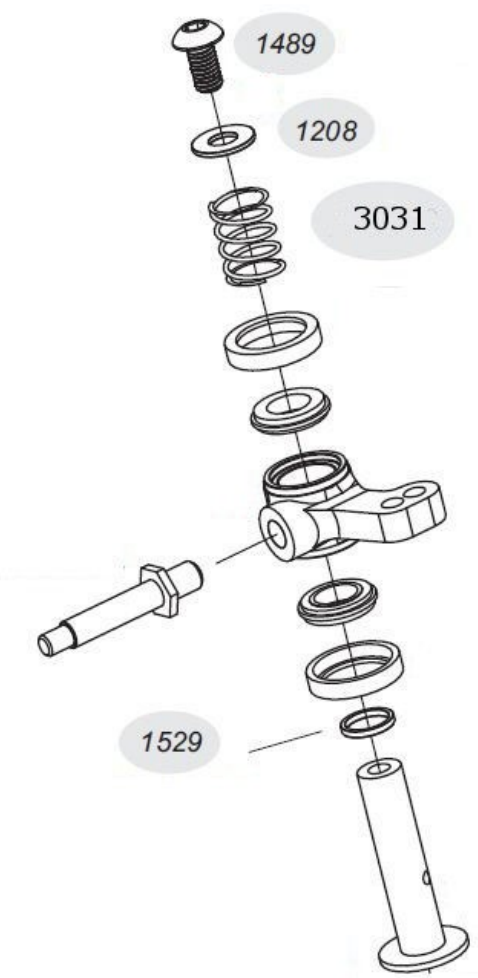
センターサスペンションポスト(3081)の突き出し量を7.5mmに調整します

バッテリートレイ下からねじ込んだイモネジ(3080)を図のように3081に軽く接触するように調整します

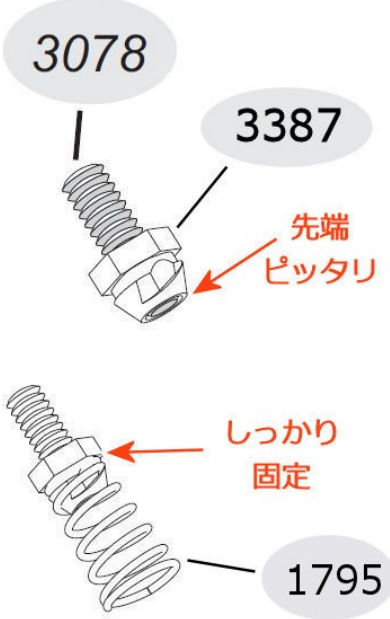
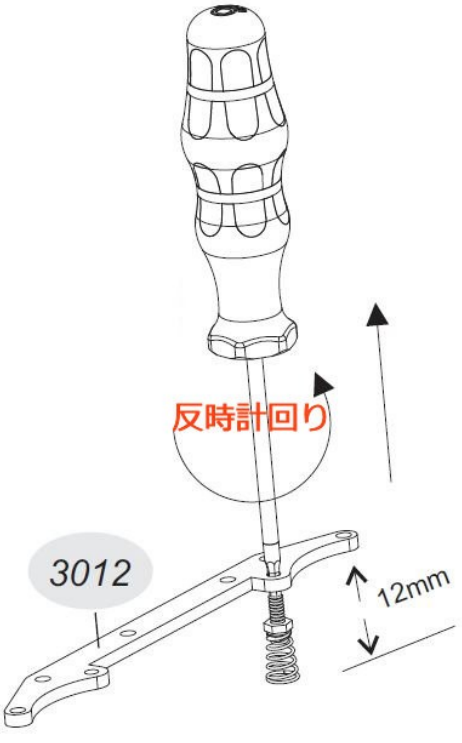
Bag3 に含まれるパーツの組み立て

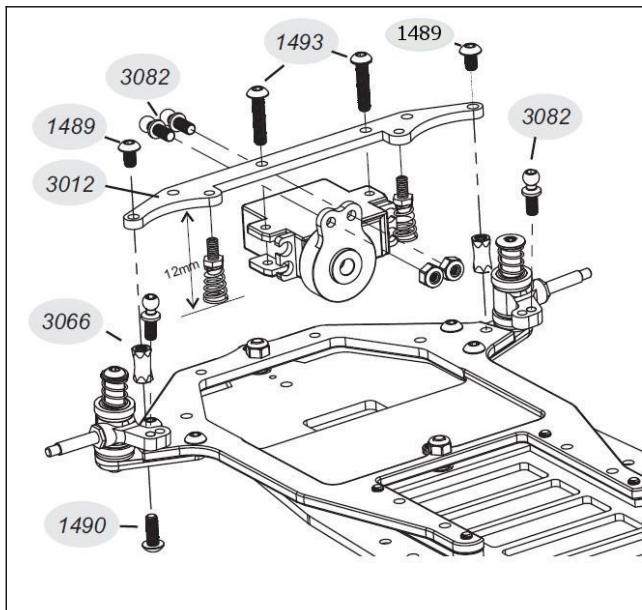
ここで新設計されたCRCウルトラチューン・フロントエンドを組み立てていきます

	<p>この図は左前側のアルミアッパーデッキ(3007)を示しています</p> <p>図のように2つのM3x5mm ボタンヘッドネジ(1481)で4/-1 CCプレート(3040/3041)を固定します。CCプレートは左右で形状が異なります(図は左側のCCプレート)</p> <p>△CCプレートはキャスト・キャンバープレートと読みます。キットにはキャスト4度、キャンバー1度のCCプレートが付属します。別売りオプションで他のキャスト角、キャンバー角をもつCCプレートがあり全12種類のジオメトリを選択できます(品番: 3034~3058)</p>
	<p>※キングピンの側面には穴が開いています。ここにHEXレンチを通したりボディーピンを装着すると次におこなう作業が簡単になります</p> <p>CCプレートにキングピン(3023)を固定します。図のようにCCプレートの下からM3x8mm ボタンヘッドネジ(1490)を締め込みます</p>

	<p>ステアリングナックルを組み立てます</p> <p>ブッシュ(3021)とカラー(3022)をステアリングブロック(3019)に上下装着します。このときブッシュとカラーはステアリングブロックに真っ直ぐ取り付けてください。カラーをねじ込みすぎるとブッシュが歪むことがあります。軽く締め込む程度で大丈夫です</p> <p>1/8 インチアクスル(3020)をステアリングブロックにねじ込みます。5.5mm ナットドライバースを使います</p> <p>この図は左側のナックルです。同じ要領で右側のナックルも組み立てます</p>
	<p>完成したステアリングナックル一式をキングピンに装着します</p> <p>車高調整用の0.75mm厚ワッシャー(1529)、ステアリングナックル一式、フロントスプリング0.55mm(3031)、ワッシャー(1208)をキングピン上から入れます。最後に M3x6mm ボタンヘッドビス(1489)で固定します。同じように右側も組み立てます</p> <p>※キット標準状態でスムーズな動作をするように設計されていますがキングピンをコンパウンドで磨き上げるとさらに動作がスムーズになります</p> <p>△チーム CRC はフロントのダンピング効果とスムーズな動作を得るためにグリースを使っています。京商の 15000 番 (黄) のデフグリースを推奨します。グリースはステアリングナックルの下側ブッシュだけに塗布します。次にステアリングナックルをキングピンに装着します。このときステアリングナックルの上からグリースが溢れないように指で押さえながら装着します。これで適切な量のグリースがステアリングナックル上下のブッシュ間に蓄えられます</p> <p>フロント車高の調整方法はこの説明書の最後で説明します</p>

Bag4 に含まれるパーツの組み立て
サーボプレート周りを組み立てていきます

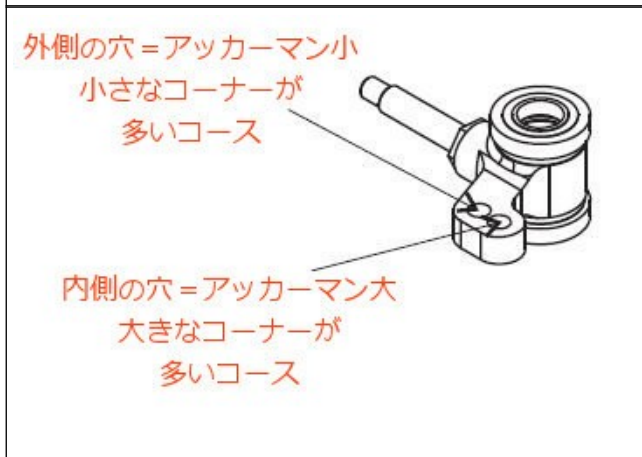
	<p>M3x12mm イモネジ(3078)をプラスチックスプリングホルダー(3387)にねじ込みます。このときイモネジの先端が飛び出さないように組み立ててください</p> <p>次にロールスプリング 0.55mm(1795)をホルダーにはめ込みます</p> <p>同じものをもう1つ作ります</p>
	<p>上で組み立てたロールスプリング一式をカーボンサーボプレート(3012)に取り付けます</p> <p>イモネジにオイルを塗布します。そして図のようにカーボンサーボプレートの上から 1.5mm HEX レンチを入れてロールスプリング一式を引き上げるように固定します (レンチは反時計回り)</p> <p>スプリングの下面からサーボプレートの下面までの距離が 12mm 程度になるところまでイモネジを回していきます</p> <p>反対側の穴にもう1つのロールスプリング一式を取り付けます</p>



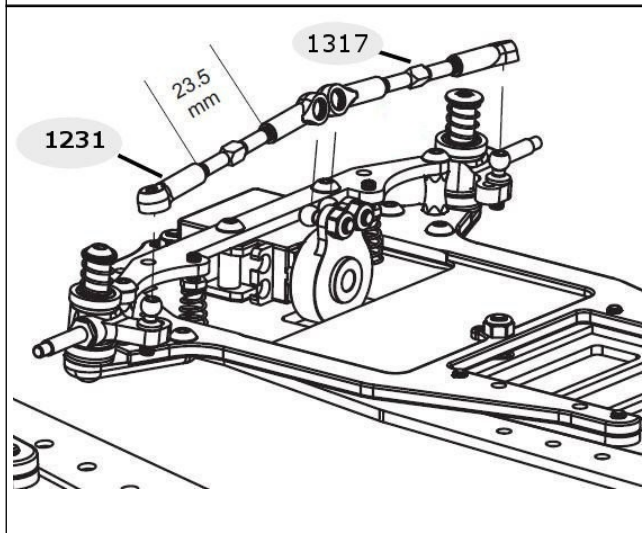
標準で SANWA の SXR サーボが取り付けられるようになっています。図のように M4x14mm ボタンヘッドビス(1493)でサーボの穴をねじ切って固定します

サーボセーバーは製品に含まれませんがタミヤのハイトルクサーボセーバーの使用を推奨します

カーボンサーボプレート一式を 9mm 長スタンドオフ(3066)とネジ(1489/1490)で固定します



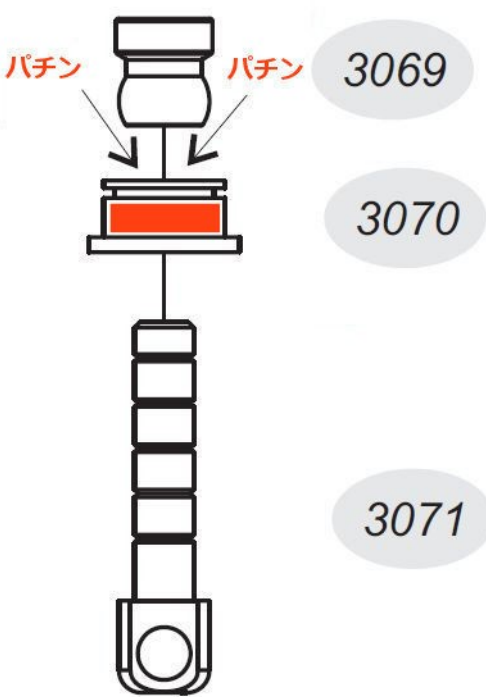
上図のようにステアリングブロックにボールスタッド(3082)を取り付けます。コースの特性に応じてどちらかの穴を選択してください。左右とも同じ位置に装着します

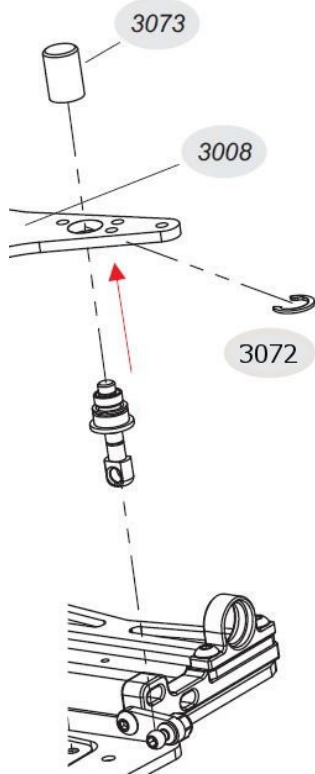


42mm タイロッド(1317)の両端にボールエンド(1231)をねじ込みます。図のように 23.5mm になるように調整しサーボセーバーとステアリングブロックのボールスタッドにはめ込みます

反対側も同じように組み立てます

Bag5 に含まれるパーツの組み立て
シャーシリヤ周りを組み立てていきます

	<p>バーティカルダンパーを組み立てます</p> <p>ダンパーキャップ(3070)にダンパーピポッド(3069)をパチンとはめ込みます。※別売りの4279 スチール・ボール・ポッパーがあればこの作業で使用します。このツールの代わりにラジオペンチを使ってもよいでしょう</p> <p>3069 が 3070 の中でスムーズに動くことを確認して次に進みます。※スムーズでない場合は3070の赤い部分をラジオペンチで軽くつまむと改善することがあります。またダンパーピポッドの表面を磨き上げることでスムーズな動作が得られます。気になる場合にはこの作業をおこなってみてください</p> <p>ダンパーブランジャー(3071)を図のように下から差し込みます</p> <p>同じものをもう1つ組み立てます</p>
--	--



バーティカルダンパー一式をツイクプレート(3008)の下側から差し込みます。差し込みがきつ
いと感じたらこの次のセクションで紹介するツ
イクプレートの面取りをおこないます

横からCクリップ(3072)でバーティカルダン
パーを固定します

次にバーティカルダンパー下側のボールエンドを
バルクヘッド横のボールスタッドにはめ込みま
す。同じように反対側のバーティカルダンパー
式も組み立てます

バーティカルダンパー内部に封入するグリースは
京商のデフグリースが最適です(シリコンオイル
は使わない)。まずは京商の黄色い15000番を
封入します。最後にバーティカルダンパーキャ
ップ(3073)を上から被せます

京商からは5000番(赤)、15000番(黄)そし
て30000番(青)が販売されています。この3
つを持っていればほとんどのコースに対応でき
るでしょう。これらのグリースはフロントキングピ
ンにも使えます

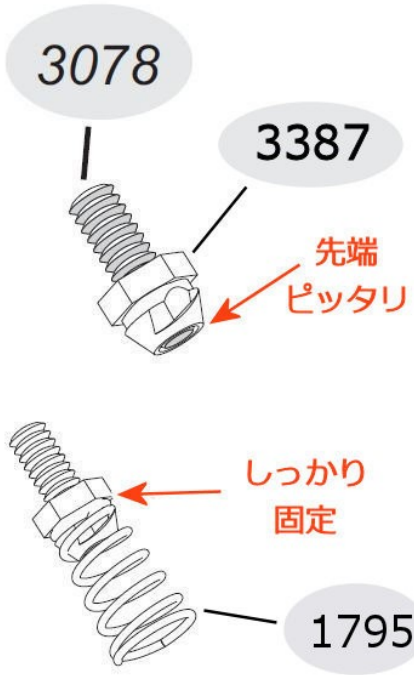
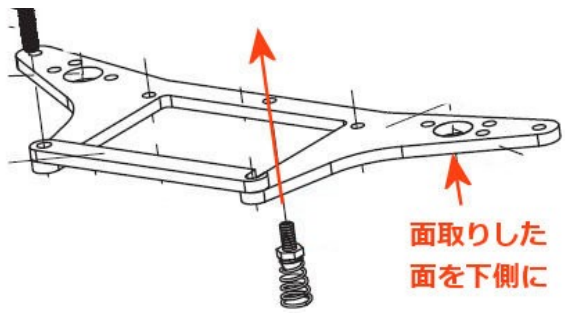


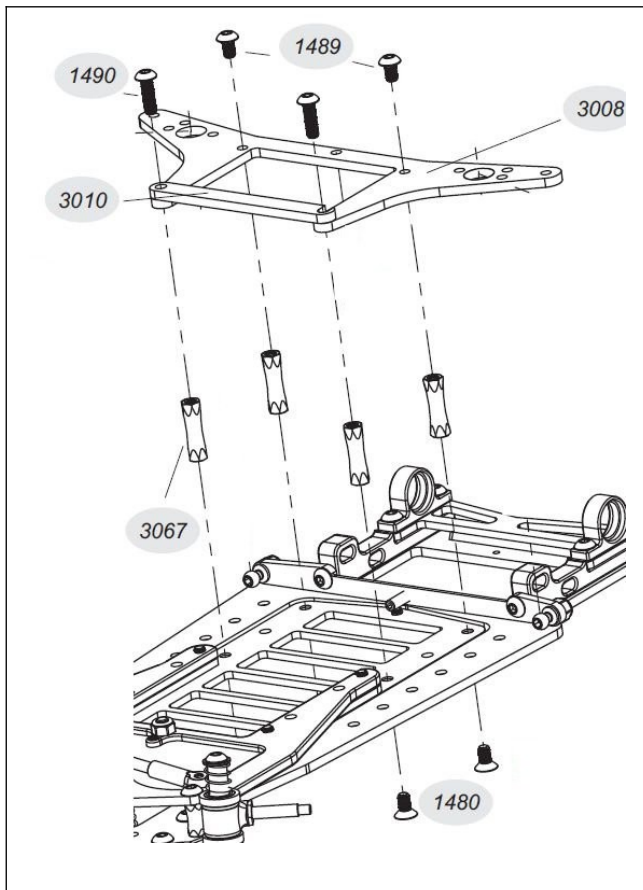
ダンパーキャップ(3070)が差し込まれる
部分を軽く面取り(バリ取り)する

上で組み立てたバーティカルダンパーがスムーズ
に動作するようにおこなうオプションの作業です

カーボンツイクプレート(3008)の穴をカッター
ナイフで軽く面取り(バリ取り)します

この穴が小さいとバーティカルダンパー内部のピ
ポッドボールが圧迫されスムーズに動作しません

	<p>Bag4 のセクションで組み立てたロールスプリングと同じ要領でセンタースプリングを1つ組み立てます</p> <p>ロールスプリングとここで組み立てたセンタースプリングは同じものです。キットには0.55mmのスプリングが付属します。オプションで0.40～0.60mmのスプリングが販売されています (1790/1791/1793/1795/1796)</p>
<p>見やすくするためにこの図ではバーティカルダンパーを省いています</p> 	<p>カーボンツイクプレート(3008)にセンタースプリング一式を取り付けます</p> <p>ロールスプリングのときと同じようにイモネジにオイルを塗布しプレートの上から1.5mm HEXレンチを反時計回りに回して引き上げるように取り付けます</p> <p>スプリングの下面からサーボプレートの下面までの距離が12mm程度になるところまでイモネジを回していきます</p>

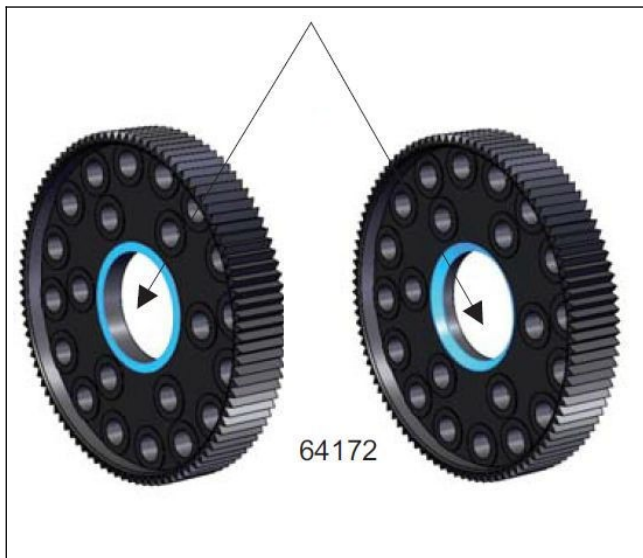


最後にツイクプレート一式をシャーシに固定します。これには4つの16mm長スタンドオフ(3067)とネジ(1480/1489/1490)を使います(ネジロック剤の使用を推奨します)

ツイクプレートの前方にはカーボンバッテリーバー(3010)を装着します。これは1Sバッテリーパックを上から押さえつける部品です。バッテリーを交換する際にはこの部分を一度緩めて作業します

見やすくするためにこの図ではバーティカルダンパーとセンタースプリングを省いています

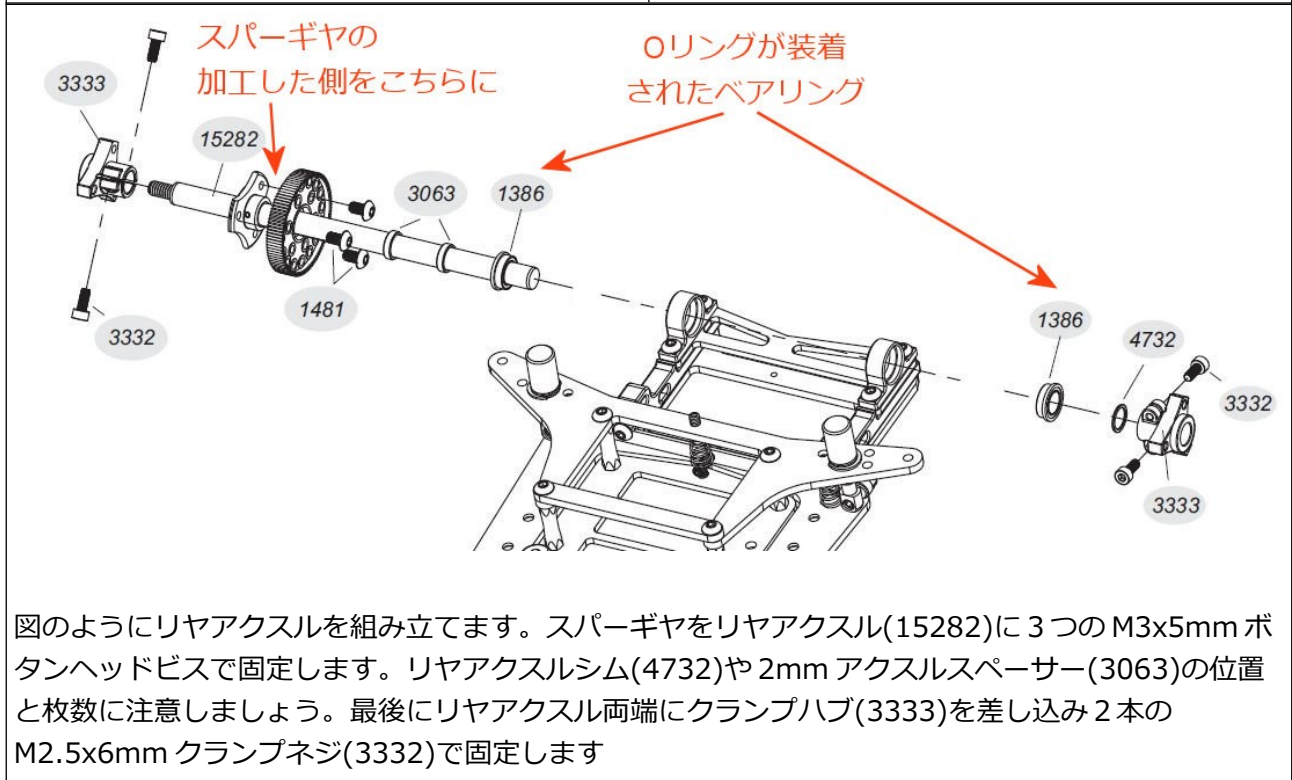
Bag6に含まれるパーツの組み立て
リアアクスル周りを組み立てていきます



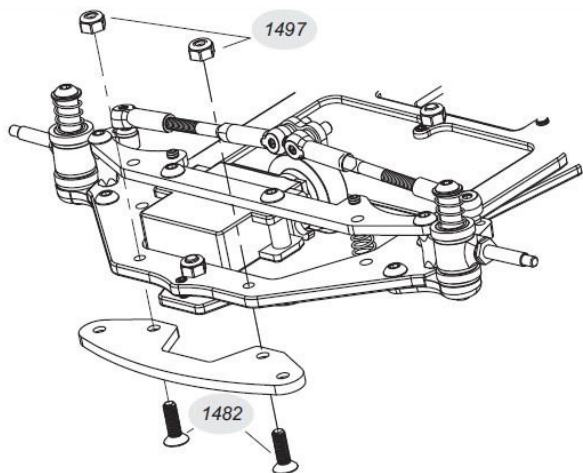
このキットはデフロック(ソリッドアクスル)仕様になっています。リアアクスル(15282)スムーズに取り付けられるように付属のスパークヤをこのように加工します

カッターナイフでスパークヤの片側だけをこのように加工します

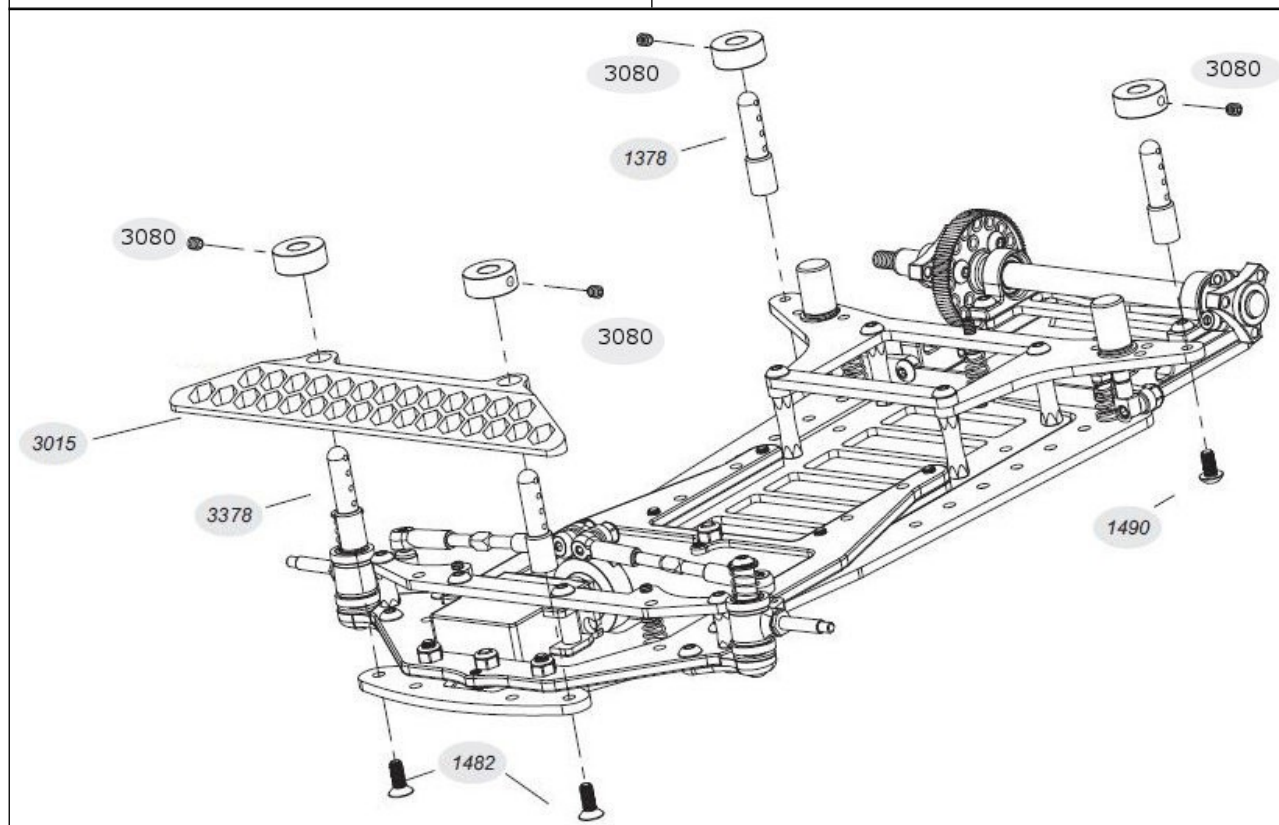
キットには64ピッチ72Tスパークヤ(64172)が付属します



Bag7に含まれるパーツの組み立て
バンパー、ボディーマウントを取り付けます

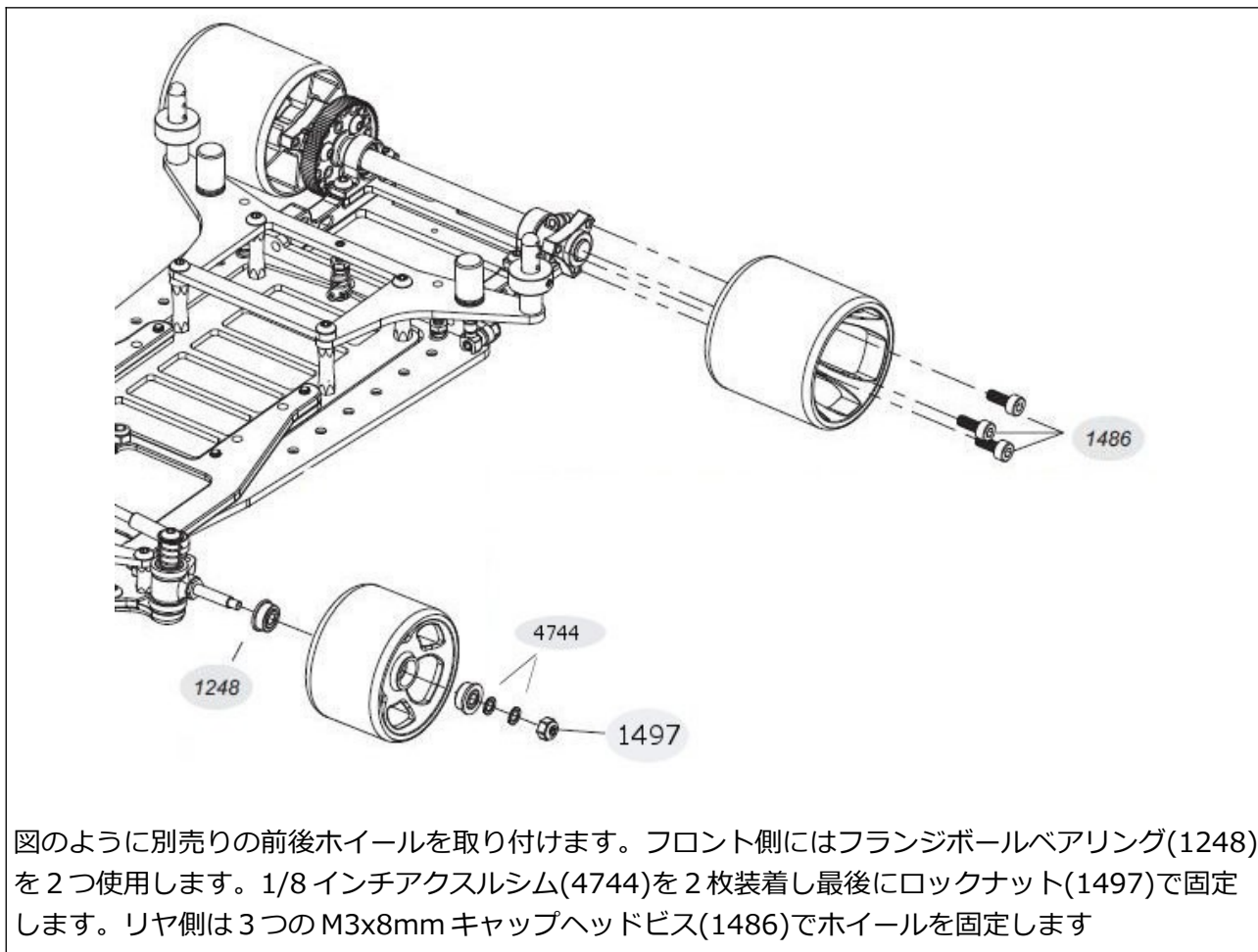


図のようにカーボンバンパーをM3x8mm サラビスとM3 アルミロックナット(1497)で固定します



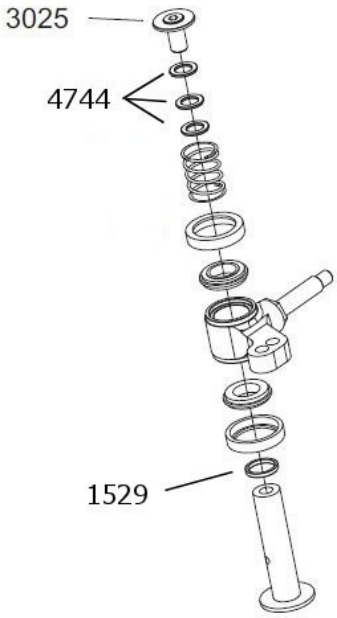
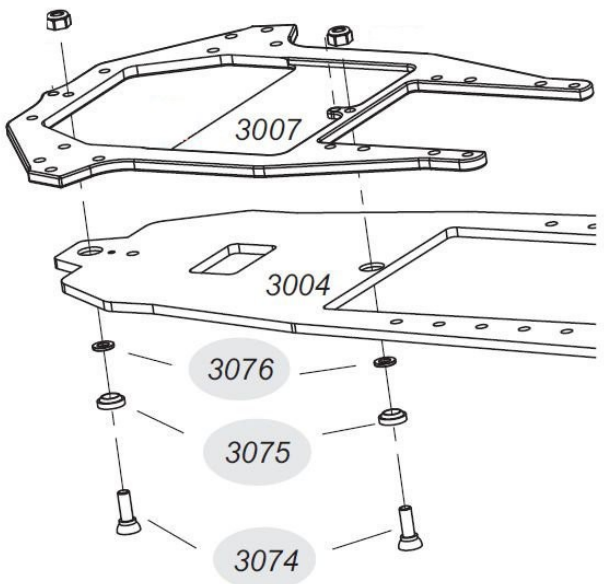
短いボディーマウント(3378)をM3x8mm 皿ネジでシャーシ前方に取り付けます。次に3Dバンパー(3015)をシャーシ前方に取り付けます。次に長いボディーポストを(1378)をM3x8mm ボタンヘッドビス(1490)でシャーシ後方に取り付けます。最後に4つのボディーマウントカラーをM3x3mm イモネジで横から固定します

Bag8 に含まれるパーツの組み立て
別売りのホイールの取り付け方法を説明します



車高の調整方法について

MetriCKsでは次に紹介する2種類の方法でフロント側の車高調整ができます。リヤ側の車高調整はすでに説明したようにオプションの2.00mmと2.50mm厚のライドスペーサー(品番3016/3017)でおこないます(今後3.00mm厚スペーサーも発売予定)

 <p>3025</p> <p>4744</p> <p>1529</p>	<p>フロント車高の調整方法①</p> <p>1つ目の方法はステアリングナックルの下に車高調整用の0.75mm厚ワッシャー(1529)を使う方法です。この場合にはフロントスプリングのプリロードが変わってしまいます。これを調整するために図のように複数の3mmキングピンスタックシム(品番: 4744 別名 1/8 インチシム)で調整してください</p> <p>JACOホイールのような若干径が小さいホイールではキングピン上部のネジがホイール内側と接触するかもしれません。この場合には図のようにオプションのロープロファイルスプリングリテーナー(3025)を使うとよいでしょう</p>
 <p>3007</p> <p>3004</p> <p>3076</p> <p>3075</p> <p>3074</p>	<p>フロント車高の調整方法②</p> <p>もう1つの方法はアルミアッパーデッキ(3007)とメインシャーシ(3004)の間にピポッドワッシャー(3076)を入れてアルミアッパーデッキ自体を持ち上げる方法です。キット標準で3076を1枚入れて組み立てます。3076の厚さはおよそ0.75mmです</p> <p>この場合にはフロントスプリングのプリロードは変わりませんがアッパーデッキに搭載されるESCや受信機の搭載高さも変わります</p> <p>ここで説明した調整方法①、②を同時におこなうこともできます。例えば調整方法②で大きく変更し、調整方法①で微調整するという具合です</p>

キット発売時のパーツリスト

キット標準パーツ	ネジ・ナット・シム類	オプションパーツ
1208 washer	1479 M3 x 5 Flat Head	3005 Aluminum chassis - 2.5mm
1248 Front bearing 1/8 x 5/16	1480 M3 x 6 Flat Head	3006 Carbon upper deck - 3mm
1378 2" Body post w/ collars	1481 M3 x 5 Button Head	3016 2mm rear ride plt - carbon
1386 Rear axle bearing - 1/4 x 3/8	1482 M3 x 8 Flat Head	3017 2.5mm rear ride plt - carbon
1790 Roll Spring .40mm (2)	1483 M3 x 10 Flat Head	3025 Low profile spring retainer
1791 Roll Spring .45mm (2)	1484 M3 x 12 Flat Head	3034 Camber/Caster plate 4-.25 Left
1793 Roll Spring .50mm (2)	1486 M3 x 8 Cap head Aluminum	3035 C/C plate 4-.25 Right
1795 Roll Spring .55mm (2)	1487 M3 x 5 Button Head	3036 C/C plate 4-.5 Left
1796 Roll Spring .60mm (2)	1489 M3 x 6 Button Head	3037 C/C plate 4-.5 Right
3004 Carbon 2.5mm chassis	1490 M3 x 8 Button Head	3038 C/C plate 4-.75 Left
3007 Aluminum upper deck	1491 M3 x 10 Button Head	3039 C/C plate 4-.75 Right
3008 Tweak plate - 2.5	1492 M3 x 12 Button Head	3042 C/C plate 4-1.5 Left
3009 Damper strut - 2.5	1493 M3 x 14 Button Head	3043 C/C plate 4-1.5 Right
3010 Battery lock bar - 2.5	1497 M3 Aluminum Mini Locknut	3044 C/C plate 4-2 Left
3011 Battery lower Plate Carbon - 2mm	1529 Front ride washer 5 x .75mm	3045 C/C plate 4-2 Right
3012 Servo mount plate - 2.5	3077 M3 x 6 set screw (4)	3047 C/C plate 5-.25 Left
3013 Battery spacer plates (2)	3078 M3 x 12 set screw (4)	3048 C/C plate 5-.25 Right
3014 Carbon bumper	3080 M3 x 3 set screw (4)	3049 C/C plate 5-.5 Left
3015 3d printed soft bumper	3081 M3 x 10 set screw (4)	3050 C/C plate 5-.5 Right
3018 2.25 rear ride plate	3082 M3 4.3mm x 6 ballstud (4)	3051 C/C plate 5-.75 Left
3019 Steering block, trailing-for 1/8 axle	3332 M2.5 x 6 clamp screw (6)	3052 C/C plate 5-.75 Right
3020 1/8" Axle for steering block	4732 1/4" rear axle shim (20)	3053 C/C plate 5-1 Left
3021 Steering bushing	4744 1/8 front axle shim (20) *1	3054 C/C plate 5-1 Right
3022 Steering block collars		3055 C/C plate 5-1.5 Left
3023 Vented kingpin-5mm		3056 C/C plate 5-1.5 Right
3024 Kingpin ride spacer-.75mm (6)		3057 C/C plate 5-2 Left
3025 Kingpin low profile spring retainer		3058 C/C plate 5-2 Right
3028 Front Springs .40 (2)	*1	3079 Pivot cup, +1 roll center (1mm)
3029 Front Springs .45 (2)	4744 は説明書内で2つの名前で紹介されてますが同一品です (Fアックスルとキングピン上に使う)	3083 2, 2.5, 2.75, 3mm ride spacer
3030 Front Springs .50 (2)		4744 3mm king pin stack shim 4mm *1
3031 Front Springs .55 (2)		33575 Tungsten carbide ballast
3032 Front Springs .60 (2)		
3033 Front Springs .65 (2)		
3040 C/C plate 4-1 Left	1/8 front axle shim	
3041 C/C plate 4-1 Right	3mm king pin stack shim 4mm	
3060 Motor plate		
3061 Bearing carrier		
3062 Bearing o-rings (10)		
3063 2mm axle spacer (2)		
3066 4.5 x 9 x M3 Standoff (4)		
3067 4.5 x 16 x M3 Standoff (4)		
3069 Damper cup (2)		
3070 Damper ball (2)		
3071 Damper Plunger (2)		
3072 Damper cup retaining rings (4)		
3073 Damper Cap (4)		
3074 Pivot Screw (2)		
3075 Pivot cup - Standard roll center cup		
3076 Pivot washer (4)		
3333 Clamp hub M3-Black		
3378 1" Body post w/collars		
3387 Molded Spring Retainers		
15282 Diff/solid rear axle - carbon		
64172 72 tooth spur gear		

このページはわざと空白にしています
This page is intentionally left blank

kimihiko-yano.net

輸入・販売 kimihiko-yano.net

〒213-0011 神奈川県川崎市高津区久本3-3-7溝の口ハイツ 2 F

TEL/FAX 044-844-5388

sales@kimihiko-yano.jp

この説明書の内容は kimihiko-yano.net の著作物です。

いかなる場合でも全部、一部を問わず配布・複製・その他の商用利用を禁じます

Copyright 2024 kimihiko-yano.net All Rights Reserved

www.kimihiko-yano.net